

学年だより

# きらきらり

足立区立六月中学校  
第2学年  
令和2年8月28日発行  
No. 20

## 夏休みがあけて

2週間の夏休みが過ぎ、8月24日（月）から学校が再開されました。初日に「夏休みのしおり」や「ヘルスチェック表」、「やりとり帳」や夏季休業中の宿題を集めました。今年もギリギリになって宿題に取り組んだ人が多かったようです。期日厳守はとても大切なルールです。また、自力で課題を終わらせることも大切です。答えを丸写して全て○にしている学習面での向上は望めません。現在の自分にとって、どの部分が理解できていて、どこが理解できていないのかをはっきりさせましょう。正直に向き合う姿勢が肝心です。

生活面では、気持ちに少し緩みがある部分が見られます。当番活動（清掃や給食）に手を抜かず、2分前行動を再度心がけましょう。2学年のリーダーはステップアップした目標を立てて活動を行っています。全クラス席替えを行いました。全員で意識高く、正しい行動を示していきましょう。

以下に「夏休みの目標と反省」の「保護者からのコメント」を載せます。保護者の方からの応援メッセージをしっかりと受け止めましょう。

保護者様より

「夏休みを使ってテスト勉強をする」→してませんでしたね。目標は実行しないと全く意味がないです。大人でも目標通りにはいきません。はじめから高い目標ではなく小さな事を目標にして、毎日達成する事で自信をもってほしいと思います。小さいことから始めてほしいです。

毎日、規則正しい生活が出来ていました。学習も計画的に毎日、取り組めていました。部活動も2年生が主になったので、責任感も生まれ、頑張っていたようです。暑い中ですが体調を崩すこともなく、健康に過ごすことが出来ました。

## 学級目標が決定しました！

- 1組：はじめをつけてしっかりと集中できるみんなが楽しいと思う心も体も健康的なクラス！
- 2組：文武両道 ～ Do your best ～
- 3組：明るく仲良くメリハリのある落ち着いた生活  
努力を惜しまず何事にも全力で取り組む
- 4組：一致団結し、何事にも一生懸命取り組む元気で仲の良いクラス  
～ We can do it !!～

# 総合的な学習の時間にて

8月27日(木)の6時間目、総合的な学習の時間において「国際パラリンピック委員会公認教材」を使用して、パラリンピックの学習が始まりました。第1回目は2016年リオパラリンピックの映像を見てから感想を書き、その意義について学んでいきました。

## 映像を見て、気づいたことや感じたことを書こう。」3組の感想より

・頑張ってきたのを本番で出して、結果で泣いたり笑ったりしているのを見て、すごく感動した。すごいととても思った。それを行う人がどんな人でもスポーツは人の心と心をつなげるものだと思った。「やっている人もすごく喜んだり、悔しがったりするけれど、見ている人、応援している人も感動したり、勇気をもらえるのはすごいことだな。」と改めて思った。

バスケでシュートが入ったら、チームメイト同士で抱き合ったり、テニスのダブルスのペアや個人競技でもコーチや同じ競技の仲間と気持ちを共有して、泣いたりしてとても感動した。「すごくスポーツが上手だな。」とも感じたけれど、心の面からきちんと選手として努力してきたのだなと強く感じた。

・身体が不自由なのに、工夫して競技に挑んでいるのはすごいと思いました。身体を動かすもの大変なのに、それを乗り越えてパラリンピックに出場するのはすごいなと思いました。その中で、メダルを取った人は、金・銀・銅どれでもすごいと思いました。

・試合が終わった後に戦った相手とハグしている姿を見て、「戦ってくれてありがとう」という気持ちを込めてのハグなのかなと私は捉えてとても感動しました。

## パラリンピックとは？(意義)

- パラリンピックは、多様性を認め、誰もが個性や能力を発揮し活躍できる公正な機会が与えられている場。
- 社会の中にあるバリアを減らしていくことの必要性や、発想の転換が必要であることにも気づかせてくれる。

## 今後の予定

8月31日(月) 生徒会朝礼 補充教室(数学)

9月1日(火) 専門委員会

9月2日(水) 耳鼻科検診(午前)

9月3日(木) 内科検診(③④) 補充教室(数学)

9月4日(金) 中央委員会

9月5日(土) 土曜授業(45分×4) 9月12日(土) も土曜授業あり



\*週末は上履きを持ち帰ります。月曜日には忘れずに持ってきてましょう。